

ドアの向こう

鎌内
聡

登場人物

男

1 プロローグ

舞台にドアが二つある。一つのドアが開きスーツ姿の男が、小さめのテーブルを、持って出てくる。テーブルの上には断水のお知らせの紙が乗っている。テーブルは、舞台中央に置くのが望ましい。男は舞台奥側からテーブルの前に立ち、服のポケットから、砂が半分落ちている5分計の砂時計を取り出す。それをテーブル中央にゆつくりと丁寧に置く。砂時計の置き方は、今後指定や砂がなくなりそうでない限り、同じように丁寧に置く。男はテーブルの砂時計を確認し、ドアの外から椅子を2脚運び、テーブルの上手に置く。更に椅子をドアの外から1脚運び、テーブル下手側に置く。次に小さいジャンベを運んでテーブルに置き、そして服から「インドの毬」を取り出し、球状にしてテーブルの上に置く。全て置き終わると男は舞台の壁まで行き、そこから少し舞台を眺める。続いてテーブルに近づき、ジャンベを持ち椅子に座って、ジャンベをゆつくりと叩き始める。砂時計が5分の4を落ち終えたら、ジャンベをテーブルの下に置く。砂時計を砂が落ち切る寸前に、テーブル奥から丁寧に逆にする。

砂時計は幕まで落ち切つてはいけない。

2 ドアの前

男が出てきたドアとは反対のドアの前に、足音を立てずに慎重に移動する。ドアに耳を当て、中の音に聞き耳を立てる。男の顔は深刻な表情。一度ドアから耳を外し、物音を立てぬように姿勢を正す。音を立てずに大きく深呼吸をする。少しドアを見つめる。それから手をドアノブに伸ばすが触れる寸前で手を止める。音を立てないよう、慎重にしゃがんで、ドアに耳を当てる。少し中の音を聞き、耳を離してまた立ち上がる。

一度下を向くが、そのまま音を立てずに振り返り、テーブルのほうへ抜き足で歩き出す。テーブルとイスの前まで来ると、突然後ろの気配を感じたように振り返る。そのとき椅子に、足をぶつけて音がする。男は驚き、椅子を見るがすぐにドアのほうを見る。変化がないことを確認して、テーブルの上のチラシを取る。

男
(動いた椅子を静かに戻しながら、椅子にぶつかった音より大きな声で手に持っていた用紙を読む)
断水のお知らせ、下記の日時、配管切替工事のため全戸断水となります。大変ご不便をおかけしますが、何卒ご理解ご協力の程お願い致します。4月23日13時から16時まで。断水に備えて飲み水等を確保してください。断水中は全ての蛇口を閉めてください。終了後は風呂カランから1分間水を流して濁り水を除去してください・・・。

男はドアを確認しながら、耳を当てたドアとは別の方向に向かって、大きめの声で話す。
動きは物音を立てず素早く動く。

男

いやあ、予定より早く帰ってきちやったよ。取引先で打ち合わせして直帰だったんだけどね、先方がスケジュール間違えてて、担当の人出張中だったんだよ。」（チラシをテーブルに置く）

男はドアを凝視する。

男

（また違う方向に）明日改めて打ち合わせだよ。まいっちやうね。それを部長に連絡したら会社には戻らなくていいって言うからさ。半休にしたよ。川越だったんだけど汐留から1時間半だよ。本当助かったわ。